

### 2.1-5 阿武隈川でバス釣りして筋肉痛が生じた。放射能の影響では？

平成 26 年度の環境放射能測定結果(環境省発表)を見ると、福島県の河川水のセシウムはゼロです。ただ河底には不検出から場所によっては 19,000 ベクレル/kg のセシウムが残っています。このセシウムは泥の内部に固着しているので移動はしません。

<[http://www.env.go.jp/jishin/monitoring/results\\_r-pw-h26/2-03.pdf](http://www.env.go.jp/jishin/monitoring/results_r-pw-h26/2-03.pdf)>

東日本大震災の被災地における放射性物質関連の環境モニタリング調査：公共用水域（H26 年度福島県調査結果）

阿武隈川の汚染はこのように僅かなもので、放射能が原因で障害が起こるとは考えられません。私どもの周りにはもともと放射能が沢山あり、世界平均で年間 2.4 ミリシーベルト被ばくしていますが、皆元気で生活しています。

原子力批判派の人達は内部被ばくが大変悪いものであるように言いますが、我々は毎日呼吸のたびに空気中のラドンを吸入し肺や気管を内部被ばくしていますし、筋肉内のカリウムは常時体内にあり内部被ばくしていますが健康異常はありません。

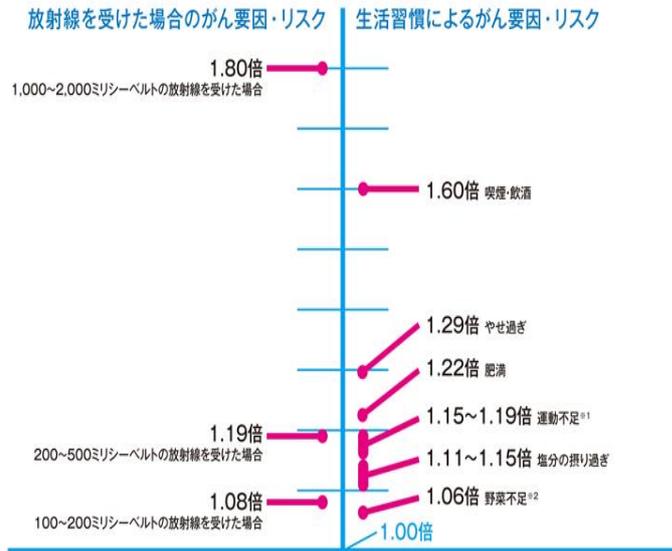
ただ、ヨウ素は成長ホルモンを出す甲状腺に集中するので、小児がヨウ素を取り込むと線量が大きくなり甲状腺ガンが発生することがありますので注意を要します（チェルノブイリでは多数の小児甲状腺ガンが発生しました）。

ある程度の年配者の足痛の原因は生活習慣病から来る神経障害・血行障害など沢山あります。種々の精密検査をしないと簡単には分かりません。あるいは一時的な筋肉痛かもしれませんね、あんまり心配しない方がいい結果が得られることが多いようです。

(2015 年 10 月回答)

## 放射線と生活習慣によってがんになる相対リスク

(対象:40～69歳の日本人)



(注) 放射線は、広島・長崎の原爆による瞬間的な被ばくを分析したデータ(固形がんのみ)であり、長期にわたる被ばくの影響を観察したものではない

※1 運動不足:身体活動の量が非常に少ない

※2 野菜不足:野菜摂取量が非常に少ない

6-3-12

出典:『独』国立がん研究センター調べのデータより作成

原子力・エネルギー図面集 2016

出典: 原子力・エネルギー図面集 2016